

苗半作 適期播種と健苗育成を

□ 育苗作業の事前計画をしっかりと立てましょう □

■ 育苗作業にあせりは禁物 ～早すぎる播種は危険がいっぱい～

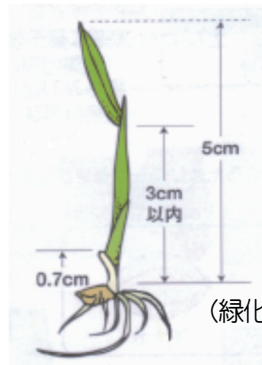
- ① 浸種水温が低すぎると籾の活性が低く、芽の伸びも悪くなる
- ② 播種後の低温による育苗障害
- ③ 出穂が早まり、高温下での登熟により品質が低下



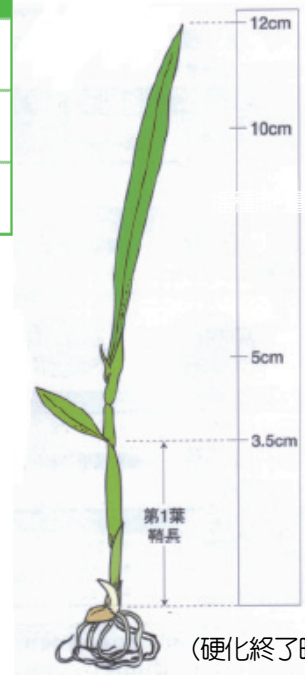
■ 育苗作業について ～育苗時の温度目安～

| 生育時期 | 苗 丈 | | 温度管理 | | 処理日 |
|-------|-------|----------|--------|--------|---------|
| | | | 昼間 | 夜間 | |
| 出 芽 期 | 出芽長 | 0.5～1 cm | 28～30℃ | 28～30℃ | 2～3 日 |
| 緑 化 期 | 第一葉鞘長 | 3.5～4 cm | 20～30℃ | 10～15℃ | 2～3 日 |
| 硬 化 期 | 苗 丈 | 12 cm | 15～20℃ | 10℃以上 | 13～15 日 |

(出芽終了時)



(緑化終了時)



(硬化終了時)

播種、育苗管理のポイント

- 浸種直後(8～24 時間)の水温は極端に低くならないよう、10℃～15℃の適温に保つようにしましょう。浸種期間は積算水温で 100℃を確保してください。浸種期間が短く不足すると出芽が不揃いになります。
- 出芽揃い(出芽長 0.5～1 cm)を確認してから搬出しましょう。
- ハウス搬出直後は覆土が落ち着く程度のかん水を必ず行い、こまめにハウス内の温度を確認してください。(4月中旬以降の播種の場合は、保温性の高い被覆資材の使用は避けましょう)
- 水管理においては、原則として朝から昼に1～2回水を与え、夕方に水を与えない管理を行きましょう。但し、過乾燥は苗箱施薬剤の影響により葉が黄化することがあるので、適度な湿り気を保って下さい。
- 遅くとも朝8時頃にはハウスを開放するようにしてください。日最低温度が 10℃を下回らないのであれば、4月下旬頃からは、夜間も積極的に換気(ハウスの開放)を行きましょう。

代掻きと、逸る気持ちを我慢して、五月中下旬田植えにあわせよう。

平成30年 適期播種・田植え対策

| 品 種 | 日本晴 | | コシヒカリ・あきさかり | | ハナエチゼン |
|-------------------|-------------------|------------------|-------------------|------------------|----------|
| | 山 間 地 今庄・白山・坂口 | 平 坦 地 左記以外の地域 | 山 間 地 今庄・白山・坂口 | 平 坦 地 左記以外の地域 | |
| 具体的な地区 | | | | | 全 域 |
| 浸 種 日 | 3月25日(日) | 4月8日(日) | 4月12日(木) | 4月22日(日) | 3月25日(日) |
| ★播 種 日 | 4月6日(金) | 4月19日(木) | 4月23日(月) | 5月2日(水) | 4月6日(金) |
| 発芽苗出荷日 | 4月9日(月) | 4月22日(日) | 4月26日(木) | 5月5日(土) | 4月9日(月) |
| 田 植 日 (硬化苗出荷日) | 5月1日(火) | 5月10日(木) | 5月13日(日) | 5月20日(日) | 5月1日(火) |

播種（浸種）から、今年の稲づくりは始まっています。
浸種日、播種日につきましては、上記日程を必ず厳守願います。

日本晴の播種は山間地4/6、平坦地4/19に
コシヒカリの播種は山間地4/23、平坦地5/2に

| 作 業 | 温度管理 | 作業管理のポイント |
|-------------|---------------------|---|
| 浸 種 | 水 温 10℃～15℃ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 浸種は、水温変動に注意しながら7～10日間を目安に（水温×日数の積算が100℃以上） ・ 浸種開始から3日間は換水しない。 ・ 病原苗の増殖・感染防止のため20℃以上では浸種しない。 |
| 芽出し (催芽) | 育苗器で30℃ 目安 24時間 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 芽の長さをこまめにチェック！ ・ 袋には種籾を入れすぎず、ハト胸状態を目安にムラなく芽出しをしましょう。 ・ 病原苗の増殖を防ぐため30℃を超えないようにしましょう。 |
| 播 種 出 芽 | 育苗器の温度は 28～30℃未満 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 播種量：乾籾130g～140g ・ ダコニール（1,000倍～2,000倍で箱当り1.0ℓ）を播種時～緑化期に灌注 ・ 病原苗の増殖・蔓延防止のため、出芽温度は30℃を超えないように管理しましょう。 |